

九州地域における 次世代女性リーダー育成プロジェクト (WINK) 第2期

Women's Initiative for Next-generation in Kyushu

開催日時： 令和元年8月27日（火）13：30～17：30
 開催場所： 九州経済産業局 九経交流プラザ 大会議室
 主催： 九州経済産業局



プログラム

- 13:30~14:35 第1セッション
 講演「2030年持続可能な社会に向けて求められるこれからの女性のリーダーシップ」 株式会社 Waris
 Waris Innovation Hub プロデューサー 小崎 亜依子 様
- 14:45~15:45 第2セッション
 ロールモデルセッション
 グループワーク
- 15:55~17:30 第3セッション
 「リサーチ&データ活用の手法」 公益財団法人 九州経済調査協会 調査研究部長 片山礼二郎
 グループワーク

講演とロールモデルセッション



▲株式会社Waris 小崎様

「2030年持続可能な社会に向けて求められるこれからの女性のリーダーシップ」

SDGsをはじめとする社会課題解決への貢献方法、またその解決において女性リーダーが重要になる理由、そしてリーダーシップを進める上での秘訣についてご講演頂きました。特に、相手の内面にある価値観を「変革」する変革型リーダーシップは女性の方が得意である、というお話に参加者が大いに共感している様子が印象的でした。

「ロールモデルセッション」

第2セッションでは第1期生3名によるロールモデルセッションが行われ、仕事の上でもっとも嬉しかった事、もっとも苦しかった事などの経験談や、

「リーダーシップとは？」「あなたのありがたい姿は？」といった内容を発表して頂きました。その後、第2期生も、「わたしのWill（ありがたい姿）」「そのためにチャレンジすること」を宣言するグループワークが行われました。



グループワーク

第3セッションでは、受講生は前半に「リサーチ&データ活用の手法」を講義で学び、それを踏まえて後半はグループワークを行いました。

政策・戦略を導くプロセスとして、前回各グループが設定したチームビジョンからテーマを設定するまでの手法、データ活用と情報収集活動の手法についての講義が行われ、

参加者は熱心に受講し、今後のグループワークのヒントを得ていました。その後、各グループは課題設定を深めるための議論を行いました。



参加者の声

- ・前半は他グループの方々と交流し、参加の目的なども聞くことができ有意義だった。
- ・第1期生の先輩方のお話がとても身近で、この講座における自分の向き合い方が再確認できました。
- ・私たちは多くの思い込みに縛られた世界の中に生きている事を再認識できた。交換型、変革型のリーダーの定義を学べたことは良かった。自分を振り返るきっかけをもらったと思う。最後の[皆さんの持つ可能性は無限大]というメッセージが優しく強く響いた。
- ・短時間ではあったものの、決めるべきことが明確に示されたため、グループ内で集中して議論できた。
- ・リサーチ手法がロジカルで俯瞰的な方法をお知らせ頂きました。